

## リフォーム下地への壁紙施工

# じゅらく壁下地への施工

### 事前のチェック

- ① じゅらく壁の強度が弱く、簡単に剥離する場合は、じゅらく壁を落として施工してください。  
(繊維壁下地への施工方法を参照)

## ■施工手順

### 1. 養生



### 2. パテ処理

- ①「水性リフォームパテ W」で下地全面をパテ処理し、下地を平滑化する。  
(塗布量の目安 : 650g/m<sup>2</sup>・2回塗り)  
②完全に乾燥させる。  
※じゅらく壁が簡単に剥離する場合は、じゅらく壁を落として施工する。(繊維壁への施工方法を参照)  
※じゅらく壁が重ね塗り等してあり、十分な補強効果が得られない場合は、パテ処理前に「シーアップ」原液を塗布してください。



### 3. 壁紙貼り

- ①壁紙施工用接着剤「ルーアマイルド」等を規定量の水で希釈し、糊付機にて壁紙裏面に均一に塗布する。  
(塗布量の目安 : 135g/m<sup>2</sup>)  
②養生袋「カンガルー」内で、壁紙に適したオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。  
③ジョイント部を重ね切りする際は、下地を切らないよう下敷きテープ(下敷テープ FUJIKO・MOMOKO等)を使用する。  
④コーナー部分等の剥がれ防止に、「ジョイントコーキA」を内コーキにて注入し、壁紙を納める。



### ■使用商品 (施工m<sup>2</sup>数)

#### ●水性 リフォームパテ W



商品番号	荷姿	施工m <sup>2</sup> 数の目安
273-722	3.5g(x4)	6m <sup>2</sup> /2回塗り (じゅらく壁)

ホルムアルデヒド放散量等級  
F★★★★★

#### ●シーアップ



商品番号	荷姿	施工m <sup>2</sup> 数の目安
227-402	4kg(x4)	20m <sup>2</sup> /4kg (原液)

ホルムアルデヒド放散量等級  
F★★★★★

#### ●ルーアマイルド



商品番号	荷姿	施工m <sup>2</sup> 数の目安
213-701	18kg	180m <sup>2</sup> /18kg

JIS-F★★★★★

## ■注意事項

- 下地に湿気がある場合、十分に乾燥させてください。
- 表面に汚れが付着している場合は、汚れを落としてから施工してください。
- 施工は5°C以上で行ってください。
- はみ出したシーラー、パテ、接着剤等は直ちに清水にて拭き取ってください。
- 「水性リフォームパテ W」及び「シーアップ」を使用する際は、事前に下地へ試験塗布し、乾燥後クラフトテープを貼り、剥離しないか確認した後、施工してください。
- 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工してください。
- 極端に湿度が高くなる環境下、あるいは伸縮性の大きい壁紙を施工される場合などは、「ルーアマイルド」等の壁紙施工用接着剤に「プラゾールSS」または「プラゾール100S」を10~20%添加し、補強してください。
- 壁紙施工後、1週間程度は激しい空調の使用は避け、自然換気に努めてください。
- 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。